NEWS RELEASE

kakaku.com

食べログ

2026年11月24日
株式会社カカクコム
株式会社JTB

「食べログ」多言語版、「JTB BÓKUN」と連携し、食体験アクティビティの販売を開始

食体験提供事業者は初期費用や月額掲載料なく（※1）、400万DLのアプリを通じて訪日旅行者へ直接アプローチ可能に
～在庫のリアルタイム同期で二重予約リスクを低減、事前決済対応で無断キャンセルを抑制～

株式会社カカクコム（東京都渋谷区 代表取締役社長：村上 敦浩）が運営するレストラン検索・予約サービス「食べログ（https://tabelog.com/）」は、株式会社JTBが運営する体験アクティビティ予約管理システム「JTB BÓKUN（ジェーティービー・ボークン）」とのAPI連携に伴い、2026年11月24日（火）より、同システムに登録された食体験アクティビティの販売を開始いたします。

本連携により、「JTB BÓKUN」を導入している全国の食体験提供事業者（グルメツアー・茶道・寿司作り・酒蔵ツアー・料理教室などの体験プログラムを提供する企業・団体）は、管理画面上での簡単な手続きのみで、自社のアクティビティ商品を「食べログ」多言語版（アプリおよびWebサイト）を利用する訪日旅行者へ向けて提供できるようになります。予約、在庫、および料金情報は両サービス間でリアルタイムに同期され、24時間365日の自動受付、多言語での事前決済を標準装備した、手間とリスクを抑えたインバウンド受け入れや、観光DXの推進を支援します。



（※1）ユーザー（予約者）側の手数料やシステム利用料などは無料。なお、食体験提供事業者側については、予約成立時に所定の予約手数料が適用される。また、本連携機能のご利用には「JTB BÓKUN」のご契約が必須であり、同システムの導入・利用に伴う費用（月額費用およびシステム利用料等）が別途発生する

―― 連携による食体験提供事業者様への「3つの提供価値」 ――

1. 【接点拡大】初期投資・広告費や新規開拓の手間なく、400万ダウンロードのアプリを通じて訪日旅行者へアピール可能に

「食べログ」多言語版アプリは、リリースから約1年で累計400万ダウンロードを達成し、訪日旅行者向けグルメ検索アプリとしてダウンロード数1位を獲得しています（※2）。

体験プログラムを提供する事業者・団体の皆様は、自ら海外向けの旅行会社を個別に新規開拓することや、追加の広告投資を行うことなく、日本の「食」に関心の高い訪日旅行者へ直接自社商品をアピールできます。

（※2）2026年8月/AppTweak調べ。調査対象エリア（台湾・香港・韓国・米国）のApp StoreおよびGoogle Playにおける「フード＆ドリンク（レストラン＆カフェ）」および「トラベル＆ナビゲーション（トリッププランナー）」カテゴリのダウンロード数を合算。「日本のグルメ検索アプリ」として比較
出典：AppTweak（https://www.apptweak.com）

2. 【在庫・管理】一元管理のまま自動同期、オーバーブッキングと価格不一致のリスクを低減

すでに「JTB BÓKUN」で管理されている体験商品の在庫や料金は、API連携によって「食べログ」多言語版とリアルタイムに同期されます。複数のシステムへ個別に料金を入力する手間や価格の設定ミスを防ぎつつ、「食べログ」経由で予約が成立すると「JTB BÓKUN」上の在庫が自動的に更新されるため、手動での在庫調整が不要になります。これにより、複数販路での販売に伴う二重予約（オーバーブッキング）のリスクを低減し、業務効率化と機会損失の抑制を両立します。

3. 【親和性・マッチング】「飲食店探し」を目的とする「食べログ」ユーザーへ、厳選された体験プログラムとして効果的に訴求

「食べログ」多言語版は飲食店探しや即時予約に特化したサービスであり、これを利用する訪日旅行者は、日本の食文化やレストランに対して能動的で高い関心を持つ、親和性の高い層です。すでに全国7万店以上（※3）の飲食店予約に対応する予約決済システムをベースとしており、本連携では、この稼働実績を持つシステム上で、食に特化した魅力的な体験プログラムを「厳選」して紹介するため、食体験提供事業者様は自社のこだわりやストーリーを、日本の食に関心を持つ旅行者に向けてダイレクトにアピールできます。

また、自動翻訳表示やクレジットカードでの事前決済機能を標準装備しており、ユーザー（予約者）側は手数料等の金銭的負担なくスムーズに利用できるため（※1）、マッチング効果を高めつつ、ノーショー（無断キャンセル）リスクを抑えた安心な運営を両立します。

（※3）2026年10月時点

連携開始の背景――訪日旅行者の「コト消費（食体験）」ニーズの高まり

近年、訪日旅行者のニーズは、従来の「モノ消費」から、現地の文化や日常を体験する「コト消費」へと広がっています。実際に、インバウンドにおける「娯楽等サービス費」は2025年に4,236億円（前年比11.0%増）に達しており（※4）、中でもグルメツアー、茶道、寿司作り、酒蔵ツアー、料理教室など、日本の伝統的な食文化に深く触れる体験プログラムへの需要が高まりを見せています。

しかし、多種多様なジャンルを扱う総合的な旅行予約サイトでは、食体験プログラムが他の観光アクティビティの中に埋もれやすく、食に強い関心を持つ旅行者層へダイレクトに届きにくい傾向がありました。また、事業者独自での海外販路の開拓や多言語での情報発信には、相応の手間やコストを伴うことが少なくありませんでした。

本連携は、400万ダウンロードの実績を持つ「食べログ」多言語版と、1,500社（※5）が導入する「JTB BÓKUN」のAPI連携により、これらの課題解決を支援するものです。食体験提供事業者様は、新たなシステム登録や翻訳の手間をかけることなく、食に関心の高い訪日旅行者が集まるプラットフォームへダイレクトに商品を露出できます。これにより、親和性の高い旅行者と事業者との精度の高いマッチングを実現し、日本の豊かな食文化を世界へ届ける観光DXを推進してまいります。

（※4）出典：観光庁「インバウンド消費動向調査（2025年暦年確報）」。訪日外国人旅行消費額における「娯楽等サービス費」の構成比は前年の4.7%から4.5%へとほぼ横ばい（微減）であるものの、旅行消費額全体の規模拡大に伴い、支出総額（実数）は2024年の3,817億円から2025年は4,236億円（前年比11.0%増）へと拡大している

（※5）2026年10月末時点

連携機能の概要

対象商品：

グルメツアー・茶道・寿司作り・酒蔵ツアー・料理教室など、日本国内で提供される食関連の体験アクティビティ

（※編集・審査プロセスを経て順次掲載対象を拡大予定）

システム仕様：

24時間365日自動予約受付、在庫・料金のリアルタイム同期、事前決済機能、自動翻訳表示

今後の展望

食べログは今後も、インバウンド対応や接点拡大を目指す飲食店および食体験提供事業者の皆様と、日本ならではの食文化を求める訪日旅行者との最適なマッチングを促進してまいります。

訪日旅行者が定番観光地だけでなく、全国各地の多様な飲食店や体験プログラムの現場へ足を運ぶきっかけを創出することで、特定エリアへの集中によるオーバーツーリズムの緩和に寄与するとともに、日本の外食・観光産業のさらなる発展と地域経済の活性化に貢献してまいります。



【食べログ 概要】

外食体験を豊かにするレストラン検索・予約サービス。掲載店舗数は90万店以上。お店が発信するこだわり情報やユーザーが投稿した口コミ・写真など、レストランに関する豊富な情報から、さまざまな視点で目的に合ったお店が探せます。またいつでもどこからでも、簡単に空席確認やネット予約ができます。

・食べログについて：https://tabelog.com/help/beginner/
・点数・ランキングについて：https://tabelog.com/help/score/
・口コミ・ランキングに対する取り組み：https://tabelog.com/help/policy/
・食べログアプリについて：https://tabelog.com/appli_campaign

2026年11月現在の掲載店舗数は約90万件、口コミ投稿数は9,955万件。
アクセス状況：月間利用者数 9,708万人 、月間総PV 24億5,971万PV（2026年3月実績）。
（デバイス別の月間利用者数）スマートフォン：8,039万人　パソコン：1,669万人

※月間利用者数の計測方法について：

サイトを訪れた人をブラウザベースで数えた利用者数です（特定のブラウザ、OS等によっては一定期間経過後に再訪した利用者を重複計測する場合があります）。モバイル端末のウェブページ高速表示に伴う利用者数の重複や、第三者による自動収集プログラムなどの機械的なアクセスについては可能な限り排除して計測しています。

＜公式SNSアカウント＞
・Facebook：https://www.facebook.com/tabelog/
・Instagram：食べログ公式 @tabelog　https://www.instagram.com/tabelog/

・LINE：@tabelog
・TikTok：https://www.tiktok.com/@tabelog
・YouTube：https://www.youtube.com/@tabelog_official
・X（旧Twitter）：https://twitter.com/tabelog/
・rednote（小紅書）：https://www.xiaohongshu.com/user/profile/671c9f3d000000001d020297

＜多言語版サービス＞
・英語　：https://tabelog.com/en/
・中国語
　簡体字：https://tabelog.com/cn/
　繁体字：https://tabelog.com/tw/
・韓国語：https://tabelog.com/kr/
・タイ語：https://tabelog.com/th/

【JTB BÓKUN 概要】

株式会社JTBが運営する、観光体験アクティビティに特化した予約・在庫・決済の一元管理システム。1,500社以上の観光事業者や自治体・DMOに導入され、年間取扱流通額は130億円規模に達します。複数販路の在庫自動管理やオンライン事前決済など、観光DXを推進する強力な予約プラットフォームです。

【株式会社カカクコム 会社概要】

所在地　　：東京都渋谷区恵比寿南3丁目5番地7　デジタルゲートビル
代表取締役　：村上 敦浩
事業内容　　：サイト・アプリの企画運営、各種プラットフォームの提供
当社運営サイト：https://corporate.kakaku.com/service

【株式会社JTB 会社概要】

「交流創造事業」を事業ドメインとし、日本各地の観光資源の魅力を高め、地域活性化に貢献。テクノロジーを活用して事業者様の生産性向上を支援し、国内外のお客様に日本の多様な魅力を届けることを目指しています。

所在地　　：東京都港区東新橋一丁目5番2号　汐留シティセンター
代表取締役　：青海 友
事業内容　　：旅行業、その他
コーポレートサイト：https://www.jtbcorp.jp/jp/